

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	PC 部材性能設計法小委員会		主 査 名：浜原正行 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 プレストレストコンクリート構造運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：中塚 信
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性能評価型新 PC 規準中の部材設計編を提案する。</li> <li>・PC 部材設計編の基本方針と目次の作成、および各章のとりまとめ役の選出</li> <li>・PC 柱、梁および柱梁接合部の使用・損傷・安全の各限界状態における材料損傷度、残留変形ならびに残留ひび割れ幅などに関する実験データを収集する。</li> <li>・RC 構造でも課題となる、地震後も含む架構の応力再配分挙動の解明。</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	浜原正行(日本大学), 菅田昌宏((株)竹中工務店), 河野進(京都大学), 中塚信(大阪大学), 北山和宏(首都大学), 岸本一蔵(大阪大学), 寒川勝彦((株)ピーエス三菱), 阿波野昌幸((株)日 建設計), 浅川弘一(リインテラ建設(株)), 岡本晴彦((株)竹中工務店), 是永健好(大成建設 (株)), 永井覚(鹿島建設(株)), 増田安彦((株)大林組), 溝口茂(高周波熱錬(株))		
設置 WG (WG 名：目的)	PC 常時荷重設計法 WG 不静定応力検討 WG		
2005 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s16/">http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s16/</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 部材設計編の基本方針と目次を策定した。 2. 各章の執筆責任者を選定し、サブWGシステムによる、実験データ収集および新基準案作りを開始した。 3. 不静定応力検討WGを設置した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 他の小委員会との情報交換と相互乗り入れ 2. 限界耐力法との調整